

令和3年度 対市要望懇談会

市P連では、毎年、市に対する要望事項をまとめ提出しています。今年度は、執行部会や代議員会での協議をふまえ、以下の6点を要望事項としました。

1. T・T（ティーム・ティーチング）による授業や少人数指導の充実
2. 特別支援アシスタントの増員
3. 常勤スクールカウンセラー全学校配置
4. 部活動に対する支援
5. 体育館の冷房設備設置
6. 子ども見まもりサービスの無料化

その懇談会が10月26日（火）に行われました。この日、森会長をはじめ市P連執行部員総勢7名で、新しくなった市役所を訪問しました。

はじめに、森会長から浅野市長に要望書をお渡ししました。その後の懇談会では、要望事項の説明とともに、執行部員一人一人が日頃感じている事柄を話しました。

「感染症対策に配慮しながら、修学旅行などの行事が実現でき、保護者としても大変喜んでいるし、感謝している」「働き方改革と言いながら、先生方の負担がなかなか減らないことが心配」「市内には大規模校から小規模校まで様々な学校があるが、それぞれの規模に応じた取組みを認めてもらえありがたい」など様々な思いが出されました。また、現在オンラインで配信されている第77回PTA東海北陸ブロック研究大会岐阜大会も話題となりました。浅野市長は第4分科会の講演会に「さくらジャパン」の皆さんと共に出演いただきましたので、大変ありがたかったです。限られた時間ではありましたが、有意義な懇談会となりました。

